

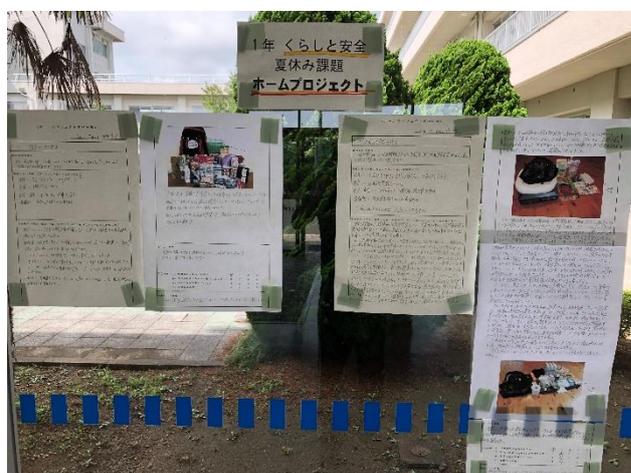
## 多高祭における防災・減災に関する展示について

8月31日(土)の多高祭一般公開時に、大会議室において防災・減災に関する展示を行いました。内容は、災害科学科1・2年生が担当した「非常食試食コーナー」と防災委員が担当した「防災・減災に関する展示」「防災スタンプラリー」の3つです。



「非常食試食コーナー」では、企業から提供していただいた非常食を来場者に試食していただきました。どの非常食についても「おいしい」「最近の非常食は、非常食と感じさせない」との感想をいただきました。試食コーナーには、非常食のチラシも置き、来場者に気軽に手にとっていただけるように準備しました。来場者からは「どこで購入できるのですか」と問い合わせもあり、自宅用非常食への関心の高さもうかがえました。

「防災・減災に関する展示」では、非常食の展示だけでなく、学校設定科目「くらしと安全A」で学習した「2年生 心肺蘇生法・AED 使用法」と夏休み自由課題研究「1年生 ホームプロジェクト」の展示を行いました。



楽しみながら、防災・減災も学べる「防災スタンプラリー」は、今年もお子さん連れのお客様をはじめ、幅広い年代の方に参加していただき、好評でした。今年も87名に参加いただいたので、来年は100名参加となるよう、さらに工夫していきたいと思ひます。

### 《生徒感想》

防災委員長 災害科学科 3年 小角 神月（高崎中学校出身）

スタンプラリーの答え合わせをしたときに、お客様が「なるほど!」という顔をしていたり、「ためになる!」と言ってくださったりするのが嬉しかったです。また、小さな子どもさんも奮って参加してくれて、じゃんけんや内容を楽しんでくれたことで、自分もやりがいを感じました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

防災委員 普通科3年 末永 比奈子（向洋中学校出身）

多高祭では、たくさんの方が防災委員会の企画に参加してくれて嬉しかったです。今回私は、防災委員として情報を発信する側でしたが、準備をしていく中で非常食の種類豊富な私自身勉強になることがたくさんありました。これからも多高生や地域の方々の防災への関心を高められるような活動をしていきたいです。

**防災委員 普通科3年 久光 志乃（七ヶ浜中学校出身）**

準備から大変でしたが、多くのお客さんがスタンプラリーに参加してくださって嬉しかったです。防災にあまり関心がなかった方もスタンプラリーを通して防災の知識を深められたと思うのでよかったです。

**防災委員 普通科2年 紀野國 七海（向洋中学校出身）**

スタンプラリーにはたくさんの方が参加してくださっているなど感じました。大人の方でも防災〇×クイズが難しいようだったので、改めて防災の知識を広める必要があると思いました。このスタンプラリーがきっかけとなって、防災に興味をもってもらえたら嬉しいです。

**防災委員 普通科1年 熊倉 怜響（高崎中学校出身）**

今回の展示発表・防災スタンプラリーを終えて、お客様が防災や非常食に興味をもってくれたら嬉しいと思います。私は、非常食のところで案内をしていましたが、多くの方が私の声に耳を傾けてくれてとても安心できました。これからも多くの方に防災について学んでいってほしいと思います。

**防災委員 普通科1年 渡部 真叶（登米中田中学校出身）**

たくさんの方が自分の作品を見るということで、「みんなにわかりやすく伝える」ことだけを考えて作成しました。写真を撮影するときには、小さいものを前に置いて見やすくなるように工夫もしました。様々な場面を想定して、それらにあった情報を書くようにしました。作品を見た方には参考にしてほしいと思います。

**災害科学科 2年 吉村 綾華（鹿島台中学校出身）**

昨年よりも非常食の種類が増えていて、非常食も進化していると感じました。準備した試食もすぐになくなり、災害についての関心がある人が増えているのかなと思いました。

**災害科学科 2年 佐藤 美咲（田子中学校出身）**

非常食を在校生や一般のお客様に試食していただき、「美味しかった」「これなら気軽に食べやすい」などの感想をいただきました。こちらとしても、非常にためになることがたくさんありました。

**災害科学科 2年 早坂 至恩（しらかし台中学校出身）**

昨年に比べて種類がたくさんあり、さらに温かいものもあったので、とても美味しそうでした。また、ペットボトルに災害時の豆知識シールが貼ってあったので、いろんな人に知ってもらえたら嬉しいです。

**災害科学科 1年 門脇 孝太郎（宮城教育大学付属中学校出身）**

災害時でもあんなに美味しいものが食べられるとは、防災食を研究・開発している人に感謝の気持ちしかありません。食の大切さと防災食のありがたみを実感しました。

**災害科学科 1年 松本 佳治（加茂中学校出身）**

実際に食べて、また試食の配付をしてみて非常食にデザートがあるとは思いませんでした。一般の方々も「初めて知った」と言っていたので、もっと様々な方に知ってもらいたいと思いました。

**災害科学科 1年 伊藤 若菜（塩竈市立第一中学校出身）**

非常食はたくさん種類があり、見た目やにおいは普段食べているものに近く、それほど変わらないことを学びました。普段食べているものと近ければ、災害などの非常時でも安心することができ、不安が和らぐと考えました。

災害科学科 1年 近藤 壮太 (田子中学校出身)

今回、文化祭という場で非常食試食コーナーを運営するという取組を見て、素晴らしい発想でこれからの防災・減災につながる取組だと感じました。災害科学科の一員として、このような取組を積極的に支持していきたいです。